

令和3年度 くすり教育研修会 実施要領

1. 目的：

(1) 学習指導要領の周知・徹底に向けた支援体制整備

- 1) 学習指導要領に基づいた中学校・高等学校の保健体育科における医薬品に関する教育並びに特別活動等を活用した保健指導の実施と充実に向けて情報提供を行う。
- 2) 保健体育教諭、保健主事、養護教諭等の学校関係者と学校薬剤師等の医薬品の専門家が医薬品の教育に関する相互理解を深め、協調・協力し医薬品教育の実施と充実に向けた連携の在り方について協議を行う。

(2) 学校保健を巡る最近の話題への対応等

- 1) 教育現場の現状と事例等から学び、学校薬剤師の学校保健活動への寄与の在り方について協議する。
- 2) 薬物乱用防止（危険ドラッグ含）、ドーピング防止、薬害等の現代的な課題に関する教育への対応について、専門家等から学び、学校保健活動の推進について協議する。

2. 開催主体等：

主催 公益社団法人 日本薬剤師会

後援 公益財団法人 日本学校保健会、一般社団法人 くすりの適正使用協議会

3. 対象： 保健体育教諭、保健主事、養護教諭、学校薬剤師 等

4. 主テーマ：「学校におけるくすり教育の現状と課題」

5. 開催日時：

令和4年2月6日（日） 13：30～16：30

6. 開催方式： Web 開催

7. 講師・演題（予定）：

基調講演

「薬物問題を抱えた子どもたちの理解とサポート：大麻と市販薬」

国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター
精神保健研究所 薬物依存研究部 心理社会研究室長
嶋根 卓也氏

講演 1

「（仮題）大麻について」

日本薬剤師会学校薬剤師部会幹事 木全 勝彦

講演 2

「（仮題）くすり教育の実践例」

日本薬剤師会学校薬剤師部会幹事 関根 克敏

8. 受講料：

【学校薬剤師の方】・・・ 3, 000円（税込）

お申込みの際に、クレジットカード決済にてお支払いください。

【保健体育教諭、保健主事、養護教諭等の方】・・・ 無料

<お支払いに係る注意事項>

- ・決済方法はクレジットカード決済のみです（VISA、MasterCard、アメリカン・エクスプレス、JCB、Diners Club、Discover）。
- ・ご家族等の名義でも決済は可能です。
- ・一度支払われた受講料の返金は一切行いませんので何卒ご了承ください。
- ・領収書はWeb上でデータにて発行されます。紙での発行はございません（紙での発行をご希望の場合は、同データをご印刷ください）。領収書の宛名は個人名（申込者のお名前）となります。

9. 申込方法等：

日本薬剤師会ホームページ <https://www.nichiyaku.or.jp/>

⇒ 学術大会・研修会 ⇒ 研修会 ⇒ 日薬主催研修会

⇒ 令和3年度くすり教育研修会 にて、令和3年12月下旬より受付予定。

※申込み締切：令和4年1月26日（水）（予定）

定員に達した場合は、締切日前でも、申込み受付を終了いたしますので、ご了承ください。

10. 講演資料：

受講用Webサイト上にデータを事前にアップロードする形で提供いたします。

11. 問い合わせ先：

〒160-8389 東京都新宿区四谷3-3-1 四谷安田ビル7階
（公社）日本薬剤師会 業務部 学術業務課 くすり教育研修会係
TEL 03-3353-1170

コールの後に自動案内が流れます。

「お問い合わせコードをご存知の方は①を」というメッセージが流れたら、①を押して下さい。「お問い合わせコードを押して下さい。担当部署にお取次ぎいたします。」というメッセージの後、「5112」を押して下さい。

12. その他：

- ・参加対象者は、保健体育教諭、保健主事、養護教諭等の学校関係者及び学校薬剤師に従事の方とさせていただきます。
- ・新型コロナウイルス感染症の影響等で開催予定等に変更が生じた場合は、本会ホームページにてご案内いたします。
- ・受講申込みに係る個人情報、研修会の開催に必要な参加確認、連絡等に使用させていただきます。同研修会以外の目的に利用することはありません。
- ・本研修会は、日本薬剤師研修センター研修認定薬剤師制度対象研修会（2単位）です。研修受講シールについては、研修会において主催者から示すキーワードの報告などの受講確認要件を満たした場合に後日郵送いたします。受講確認要件に関する詳細は、お申し込み後に追ってご案内いたします。